



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 東
コード番号 2454 URL <https://corp.allabout.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 森田 恭弘 (TEL) 03-6362-1300
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有 <https://corp.allabout.co.jp/ir/>
決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,645	△0.3	△172	—	△169	—	△152	—
2024年3月期第3四半期	11,676	△6.9	△396	—	△372	—	△258	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △144百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 △259百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△10.95	—
2024年3月期第3四半期	△18.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	10,430	4,327	37.7	281.50
2024年3月期	8,175	4,470	50.0	294.07

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 3,936百万円 2024年3月期 4,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において中間期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	5.1	0	—	0	—	△80	—	△5.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	14,103,600株	2024年3月期	14,103,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	118,216株	2024年3月期	206,363株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	13,946,394株	2024年3月期3Q	13,815,240株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び説明動画の入手方法)

2025年3月期第3四半期決算は、当社ウェブサイト(<https://corp.allabout.co.jp/ir/>)において動画を掲載する予定であります。この四半期決算説明動画で使用する資料についても、同日、当社ウェブサイト(<https://corp.allabout.co.jp/ir/>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調を維持しています。一方で、欧米の高い金利水準の継続や中国経済の停滞、物価上昇、金融資本市場の変動の影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境下で当社グループは、メディア&デジタルマーケティング事業とトライアルマーケティング&コマース事業を中心に、「個人を豊かに、社会を元気に。」というミッションのもと、総合情報サイト「All About」における「ガイド」に代表されるような個人のチカラを活かし、ユーザーやクライアントの皆様にとって最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,645百万円(前年同四半期比0.3%減)、営業損失は172百万円(前年同四半期は営業損失396百万円)、経常損失は169百万円(前年同四半期は経常損失372百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は152百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失258百万円)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、当第3四半期連結累計期間において、前期に比べてメディアセッション数は低水準だったものの第3四半期は改善傾向だったことや、デジタルマーケティング等のけん引により売上が増加いたしました。また、費用面に関しては一般管理費の減少もあり、前年同四半期比で増収増益となりました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの外部顧客に対する売上高は1,301百万円(前年同四半期比5.2%増)、セグメント損失は213百万円(前年同四半期はセグメント損失325百万円)となりました。

(コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、サンプル百貨店の復調など一部改善の兆しは見えるものの、事業撤退した生涯学習事業、専門講師育成事業を営むオールアバウトライフワークス株式会社の減収も影響し、セグメント全体の売上高は減収となりました。

一方、トライアルマーケティング&コマース事業における仕入高、販売手数料の減少等による粗利率の向上や、生涯学習事業、専門講師育成事業の撤退に伴う損失縮小等がありました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの外部顧客に対する売上高は10,343百万円(前年同四半期比0.9%減)、セグメント利益は362百万円(前年同四半期比35.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,976百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,199百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が260百万円、未収入金が2,183百万円、未成制作費が61百万円増加した一方、売掛金が351百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は2,454百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円増加いたしました。これは主にソフトウェア仮勘定が23百万円、投資有価証券が90百万円増加した一方、ソフトウェア勘定が62百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は6,011百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,455百万円増加いたしました。これは主に未払金が2,660百万円、前受金が84百万円増加した一方、買掛金が68百万円、未払費用が82百万円、その他流動負債が99百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は91百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が42百万円、その他負債が10百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,327百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円減少いたしました。これは主に自己株式の処分により自己株式が168百万円減少した一方、41百万円の配当実施及び125百万円の自己株式処分差損の計上により資本剰余金が166百万円減少したほか、親会社株主に帰属する四半期純損失を152百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,874,711	2,135,665
売掛金	1,830,949	1,479,697
未収入金	1,671,460	3,855,126
商品及び製品	295,895	323,331
未成制作費	1,362	62,989
前払費用	83,663	92,214
その他	23,009	29,146
貸倒引当金	△4,000	△1,806
流動資産合計	5,777,051	7,976,364
固定資産		
有形固定資産		
建物	291,948	290,545
減価償却累計額	△57,739	△71,922
建物(純額)	234,208	218,622
工具、器具及び備品	87,221	88,922
減価償却累計額	△59,383	△61,657
工具、器具及び備品(純額)	27,837	27,265
有形固定資産合計	262,046	245,888
無形固定資産		
のれん	4,195	1,963
ソフトウェア	938,033	875,207
ソフトウェア仮勘定	33,659	57,196
その他	522	522
無形固定資産合計	976,410	934,890
投資その他の資産		
投資有価証券	469,365	560,130
関係会社株式	80,999	89,251
破産更生債権等	15,938	15,938
差入保証金	317,503	315,798
繰延税金資産	258,387	272,105
その他	33,606	36,545
貸倒引当金	△15,938	△15,938
投資その他の資産合計	1,159,863	1,273,830
固定資産合計	2,398,320	2,454,609
資産合計	8,175,371	10,430,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,005,654	936,899
未払金	1,809,439	4,470,325
未払費用	475,822	393,366
未払法人税等	15,245	17,396
未払消費税等	53,648	13,599
前受金	51,360	135,559
預り金	24,637	21,692
賞与引当金	—	2,544
その他	119,754	19,869
流動負債合計	3,555,563	6,011,251
固定負債		
退職給付に係る負債	48,397	5,777
資産除去債務	87,688	83,476
その他	13,056	2,703
固定負債合計	149,142	91,956
負債合計	3,704,706	6,103,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,318,616	1,318,616
資本剰余金	2,049,088	1,882,387
利益剰余金	1,037,484	884,781
自己株式	△321,356	△153,137
株主資本合計	4,083,833	3,932,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,889	4,292
その他の包括利益累計額合計	2,889	4,292
新株予約権	6,130	6,130
非支配株主持分	377,813	384,695
純資産合計	4,470,665	4,327,765
負債純資産合計	8,175,371	10,430,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	11,676,170	11,645,256
売上原価	4,784,660	4,619,449
売上総利益	6,891,509	7,025,807
販売費及び一般管理費	7,287,571	7,198,295
営業損失(△)	△396,061	△172,488
営業外収益		
受取利息	1,576	1,903
受取配当金	3,000	3,000
持分法による投資利益	13,016	8,251
投資有価証券評価益	806	—
助成金収入	1,250	—
その他	5,778	3,013
営業外収益合計	25,428	16,167
営業外費用		
投資有価証券評価損	1,190	3,321
消費税等差額	422	4,958
譲渡制限付株式関連費用	—	3,482
その他	239	1,690
営業外費用合計	1,853	13,452
経常損失(△)	△372,486	△169,772
特別利益		
固定資産売却益	—	115
投資有価証券売却益	41,151	—
倉庫移転費用戻入益	—	4,834
事業譲渡益	—	4,027
その他	50	838
特別利益合計	41,201	9,815
特別損失		
固定資産除却損	19	0
減損損失	1,145	—
投資有価証券評価損	—	2,995
特別損失合計	1,164	2,995
税金等調整前四半期純損失(△)	△332,449	△162,952
法人税等	△70,730	△17,131
四半期純損失(△)	△261,718	△145,821
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,778	6,882
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△258,940	△152,703

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△261,718	△145,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,920	1,402
その他の包括利益合計	1,920	1,402
四半期包括利益	△259,797	△144,418
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△257,019	△151,301
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,778	6,882

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	1,237,831	10,438,339	11,676,170	—	11,676,170
外部顧客への売上高	1,237,831	10,438,339	11,676,170	—	11,676,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	45,179	610	45,789	△45,789	—
計	1,283,010	10,438,949	11,721,959	△45,789	11,676,170
セグメント利益又は損 失(△)	△325,297	266,865	△58,432	△337,629	△396,061

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△337,629千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	1,301,824	10,343,432	11,645,256	—	11,645,256
外部顧客への売上高	1,301,824	10,343,432	11,645,256	—	11,645,256
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,436	110	29,546	△29,546	—
計	1,331,260	10,343,542	11,674,802	△29,546	11,645,256
セグメント利益又は損 失(△)	△213,413	362,378	148,964	△321,452	△172,488

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△321,452千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	278,830千円	279,690千円
のれんの償却額	2,232千円	2,232千円